

矢小だより

第11号

令和8年6月10日

由利本荘市立矢島小学校

本荘由利小学校陸上競技大会！

6月5日（土）に、水林陸上競技場を会場に、「本荘由利小学校陸上競技大会」が開催されました。矢島小学校からは12名の子どもたちが選手として参加しました。

大会当日は、朝からあいにくの雨でしたが、競技が始まる頃になると雨も上がり、徐々に空も明るくなってきて、時折日も差してくるようになりました。

選手の皆さんは、出場する種目に合わせた練習を積み重ね、力を付けてきました。そして大会本番では、最後まで諦めず、全力を出し切ることができていました。競技ですから、当然記録を比べられ、順位が付くこととなります。目標としていたことに届いたか届かなかったかを振り返ることも意味のあることでしょう。しかし、子どもたちが大会まで真剣に練習に取り組み努力を重ねてきたこと、競技の際に粘り強く力を発揮しようとした姿が、最も大切に尊いものであるに違いありません。精一杯がんばった子どもたちに、心から拍手を送りたいと思います。保護者の皆様には、大会に向けて、そして当日もご支援をいただきました。心より感謝申し上げます。



<矢島ランナーズのがんばり>

混合4×100mR 第7位 矢島ランナーズ 60秒30

〔①佐藤 ** (5年) ②畑澤 ** (6年) ③小番 ** (5年) ④鶴沼 ** (6年)〕

男子6年100m 第2位 鶴沼 ** (6年) 13秒96

女子コンバインドB総合 第2位 畑澤 ** (6年) 1365点

女子ジャベリックボール投 第2位 佐藤 ** (6年) 27m05

男子ジャベリックボール投 第6位 伊東 ** (6年) 27m94

男子1000m 大井 ** (6年) 3分55秒82

男子友情レース100m 伊東 ** (6年) 16秒36

男子5年100m 小番 ** (5年) 15秒94、佐藤 ** (5年) 16秒50

女子5年100m 佐藤 ** (5年) 16秒65、鶴沼 ** (5年) 18秒03

男子4年100m 佐藤 ** (4年) 16秒76

女子4年100m 藤原 ** (4年) 17秒33、三浦 ** (4年) 17秒50

矢島健児のがんばり！

5月31日（日） 秋田住宅流通センター杯争奪第29回秋田県小学生柔道選手権大会

6年生男子 第2位 鶴沼 ** (6年)

5年生女子 第1位 佐藤 ** (5年)

5月31日（日） ファミリーマートカップ本荘由利地区予選大会

優勝 VCフェニックス



由利本荘市立矢島小学校 〒015-0404 秋田県由利本荘市矢島町七日町字助の淵1-4

URL : <https://edu2.city.yurihonjo.lg.jp/yashima-es/>

電話 : 56-2069 / FAX55-2721



第1回学校運営協議会

6月5日(金)に、第1回学校運営協議会がありました。今回は小学校と中学校が合同で開催しました。授業参観の後、中学校のランチルームで協議を行い、授業の様子や学校経営等についてご意見をいただきました。ここでは、委員の皆様からいただいたご意見等について紹介いたします。

<子どもたちの様子について>

- ・PTA参観のときよりものびのびとしていて、挙手も多かった。
- ・子どもたちが楽しく学んでいる。楽しいと身に付くと思うし、学校が好きだと行きたくなると思う。
- ・子どもたちが楽しそうで、意欲的だった。
- ・朝、通っていく子どもたちにあいさつをしているが、小学生は眠そうな子どもが多いと感じる。しかし、学校で会ったときはとても元気にあいさつをしてくれている。
- ・子どもたちからパワーをもらうことができている。子どもたちと先生方の関係性がよく、和やかな雰囲気です。授業を進めることができていると感じた。授業も楽しそうでよかった。
- ・3月の卒業式のスピーチで、感動的な言葉があった。学級経営を通して育まれたものと考えられる。そのような言葉を日常の指導で教師が使っていたからだと思うが、とてもありがたいことだと感じる。また、そのときの歌声が、「伝えよう」とする気持ちが感じられ、とてもよかった。
- ・卒業した年長児の成長した姿を見ることができた。
- ・笑顔がたくさん見られる授業が多かった。学校生活の楽しさにつながるとよい。
- ・久しぶりに小1から中3までの様子を見た。学年が上がるごとに集中力が高まっており、成長の過程を目にすることができた。
- ・剣道をやっている子どもが、私に斜め30度の礼をしてくれた。剣道では「よろしく」を表す礼である。みんながやってくれてうれしかった。
- ・ひまわり活動とは異なる表情も見ることができた。
- ・因数分解を暗算でやる姿を見て、賢くなりそうだった。
- ・矢島高校のボランティアの生徒は、とてもいい子どもばかりである。学校のおかげだと考えている。

<学校経営等について>

- ・学力の向上はもちろんだが、人の感性に訴える教育も大切にしたい。これまで、ふるさと教育に力を入れ、矢島では茶会や三徳教育などに取り組んでいる。大人も経営に参画する意識を大切にしたい。
- ・学校の経営が素晴らしいと感じた。子どもたちが更に伸びていくことを期待したい。
- ・教育目標達成のためには、学校と地域の連携が必須である。地域との連携を深め、安心して学べる学校づくりと、地域に根差した学校づくりをお願いしたい。

<その他について>

- ・クラブ活動の際は、技術的なことについては地域の方が指導するが、態度的な面については先生方に指導をしてほしい。
- ・少子化を見据えた取組がなされていることが分かった。
- ・ICT化が進んできているが、子どものちょっとした変化に気付いて声を掛けるといったような、人間ならではの面も大切にしたい。ICTは、手段であって、目的ではないということを改めて感じた。
- ・高校のビジネス系の生徒や地元企業による「もったいなっばの米麴」が記事になった。ありがたい。
- ・他の地域から矢島高校に入った生徒が、「矢島に来てよかった」と言って卒業していく。地域の力によるものだと考えている。今後もよろしくをお願いしたい。

☆たくさんの貴重なご意見、ありがとうございました。教職員で共有するとともに、今後の学校経営に生かしていきます。